

ノリ養殖情報（第15報）

令和6年2月1日

長崎県 島原振興局 県南水産業普及指導センター

TEL:0957-64-0487

- 今回の調査は15回目です。
今年度は、10月中旬から3月下旬までに月に3~4回、合計23回の陸上調査を予定しています。

1. 調査結果

調査日：1月28日(日) 天候：晴れ 気温：9.4℃(15:47時点)

(今回(1/28)の水温等の測定時間帯 15:47~17:25) ※前回と調査時間帯が異なります。

(前回(1/21~1/22)の水温等の測定時間帯 22:09~0:07)

調査点		水温 ℃		比重 σ ₁₅	栄養塩：無機態窒素 μg-at/L		クロロ フィルa値	病害 検鏡結果	
		今回	前回 1月21~22日	今回	今回	前回 1月21~22日	今回	アカ	ツボ
1. 長崎鼻	支柱	9.7	10.1	21.7	3.4		13.8		
2. 神代	支柱	10.1	10.5	21.8	4.4	14.7	8.5	++	なし
3. 大野浜	支柱	11.2	11.1	22.4	5.3	5.2	5.8	なし	なし
4. 半田	支柱	11.3	11.6	22.5	14.2	8.6	46.2	++	なし
5. 三会	支柱	11.1	11.8	22.6	7.5	11.3	17.3	なし	なし

※ 長崎鼻の栄養塩、クロロフィルa値の調査は、隔週で実施します。

※ 栄養塩の期待値は7.0 μg-at/L以上です。

※ アカ、ツボ：なし「なし」、軽度「+」、中度「++」、重症(流出前)「+++」

● 主な植物プランクトン（単位：細胞/mL）

植物プランクトン (優占種)	小型珪藻			大型珪藻	
	スケレトナマ属	キートセロス属	シュートニッチア属	リソソレニア属	コシノディスカス属
2. 神代	285	197	106	0	2
3. 大野浜	37	0	2	1	2
4. 半田	207	28	21	2	15

●調査結果概要

- ・水温は、9.7°C～11.3°C。海水比重(σ_{15})は、21.7～22.6。
- ・漁場に設置している温度計の1月22日から1月28日迄の測定結果は、平均温度は7.6～8.9°Cで、昨年より0.7～1.3°C高く推移しました。
- ・栄養塩は、3.4～14.2 $\mu\text{g-at/L}$ で、5観測点中2点でノリ養殖における期待値7.0 $\mu\text{g-at/L}$ を上回りました。
- ・あかぐされ病が神代と半田で目視レベルで確認されました。
- ・植物プランクトンは、スケルトネマ属(最大285細胞/mL)が優占していました。

2. 赤潮発生状況

- 福岡県:1月19日に有明海福岡県海域で発生していた珪藻類のスケルトネマ属による赤潮は、1月24日に終息が確認されました。
- 佐賀県:筑後川河口域から東与賀町地先にかけてはスケルトネマ主体、六角川河口域から白石町地先にかけてはスケルトネマ、シュードニッチア主体、塩田川河口域から太良町地先にかけてはシュードニッチア主体のプランクトンが確認されています(1月22日)。
- 熊本県:熊本市地先から宇土市地先にかけて珪藻類(優占種:スケルトネマ属、キートセロス属)の赤潮が発生しています(1月17日)。

3. 他県の情報

- 佐賀県:摘採や活性処理、展開が行われています。アカは、21地点中3点(全て顕微鏡レベル)で確認されました。筑後川河口域(沖合漁場)から太良町地先まで色調の低下が確認されました(1月25日)。
- 熊本県:アカを17地点で確認しました。色調低下(色落ち)した漁場では、色戻りが見られました。生育は、概ね良好で摘採サイズに達した網が見られました。黒・クモリ製品が見られていません(1月25日)。

4. 本県の情報

- 浮き流し漁場と支柱漁場で摘採が行われています。
- 支柱漁場の色調は回復傾向です。
- ノリ網の検鏡結果
 - ・あかぐされ病が2漁場で確認されました。
 - ・一部漁場の葉体で付着珪藻や糸状菌が多く確認されました。
 - ・葉長は38.5～213.9mmの範囲で、平均は45.3～129.1mmでした。